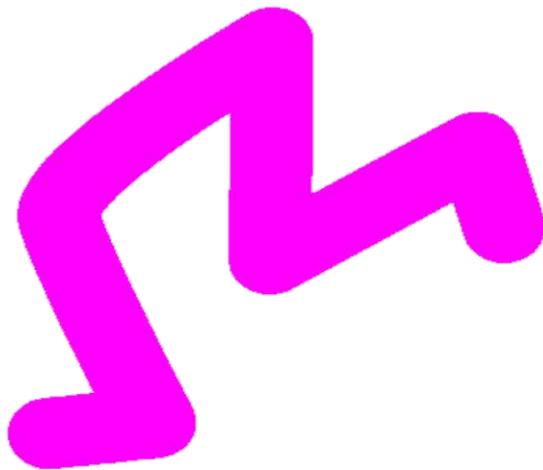


2019年度

事業報告書
決算報告書

(2019年4月1日～2020年3月31日)



一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社

(目次)

事業報告書	頁
1. 総括	3
2. 理事会・評議員会に関する事項	5
3. 組織及び職員に関する事項	8
4. 事業の実施に関する事項	11
(1) 在宅の高齢者等に対する保健福祉サービスに関する調査研究等	11
(2) 在宅の高齢者等に対する保健福祉サービスに関する知識の普及啓発	11
(3) 介護技術等研修事業	12
(4) ステップこはま訪問看護ステーション	13
(5) 介護老人保健施設ステップハウス宝塚	13
(6) 通所リハビリテーション	14
(7) 訪問リハビリテーション	14
(8) ステップごてんやまケアプランステーション	15
(9) ステップこはまケアプランステーション	15
(10) ステップこはまヘルパーステーション	15
(11) 池ノ島デイサービスセンター	16
(12) ステップごてんやまりハビリクラブ	16
(13) ステップこはま24hケアステーション	17
(14) 御殿山地域包括支援センター	17
(15) 小浜地域包括支援センター	18
(16) ステップ相談支援センター ベルフラワー	19
(17) シルバーハウジング生活援助員派遣事業	20
(18) ファミリーサポートセンター事業	20
(19) 介護ファミリーサポートセンター事業	21
(20) 言語訓練事業(話咲会)	22
(21) 介護予防普及啓発事業(いきいき百歳体操)	22
(22) ステップはつらつ体操教室	22
(23) 認定調査ステーション	23
(24) 視察等受入状況	23
決算報告書	
1. 正味財産増減計算書	28
2. 正味財産増減計算書内訳表	30
3. 貸借対照表	34
4. 財産目録	35
5. 財務諸表に対する注記	37
6. 附属明細書	39
監査報告書	
1. 監査報告書	41

2019年度

事業報告書

(2019年4月1日～2020年3月31日)

一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社

1. 総括

2019年度は、消費税増税にともない10月より介護報酬が0.39%のプラス改定となりました。また、新たな加算として「特定処遇改善加算」が創設され、支給金額の設定及び支給方法について対応いたしました。さらに、2020年1月から3月にかけては、宝塚市監査委員による財政援助団体等監査が実施され、おおむね適正に執行されていることが認められましたが、主にステップハウス宝塚における施設設備の修繕について宝塚市と公社において時期や金額等の要素も含めて負担区分を明確にするよう指摘がございました。今後、宝塚市担当課と協議を進めてまいります。

一方、経営管理面においては、9月に介護保険各事業における「ケアプランチェック」を実施し、質の向上に努めた他、12月には外国人採用に関する実態を把握するため、専門学校主催の合同就職説明会に参加いたしました。また、健全な財務体質確立のため公益法人会計に精通したコンサルタントとの顧問契約を締結いたしました。

① 介護保険事業

「介護老人保健施設事業（ステップハウス宝塚）」においては、「超強化型老健」の算定を維持し、認知症短期集中リハビリ加算も通年で取得することで、安定した運営を継続してまいりました。2020年3月上旬から新型コロナウイルスの流行にともないショートステイや長期入所の受入れを一部自粛することがありましたが、感染予防対策を万全に行い、延べ利用者数は対前年度比95.9%と減少したものの、収支差については増となりました。また、「訪問リハビリテーション事業」についても、施設医師の協力のもと多機関と連携し、訪問回数が対前年比107.9%の増となり順調に推移しております。

一方、「通所リハビリテーション事業（ステップハウス）」、「通所介護事業（池ノ島デイサービスセンター）」については、通常規模による事業運営を展開しましたが、利用者数は、それぞれ対前年比87.8%、74.3%と大きく減少しました。特に、池ノ島デイサービスセンターについては人員不足の影響から新規利用者数が伸びず、さらに新型コロナウイルスの影響を大きく受けたことで大変厳しい経営状況となりました。

「訪問看護事業（ステップこはま訪問看護ステーション）」では事業規模の縮小や、新型コロナウイルスの影響もあり、述べ訪問件数は対前年度比91.3%の減となりました。しかしながら、様々なニーズの利用者に対して柔軟に対応し、定期巡回サービスとも連携を密に質の高いサービスを提供し、堅実な運営を進めることができました。

「訪問介護事業（ステップこはまヘルパーステーション）」では、事業量は対前年度比86.2%となったものの、臨時職員の賃金改定や特定処遇改善加算の取得といった要因から大幅に収支差を増加させることができました。また「定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業（ステップこはま24hケアステーション）」についても堅実な運営により、着実に利用件数を伸ばし、対前年度比112.4%と大幅に増加しました。

「居宅介護支援事業」では、ステップこはまケアプランステーション、ステップごてんやまケアプランステーションともに質の向上への取り組みを行うとともに、利用件数についても順調に伸ばし、それぞれ対前年比104.9%、111.2%と増加しました。

「地域包括支援センター事業」では、御殿山地域包括支援センター、小浜地域包括支援センターともに利用件数はそれぞれ102.3%、103.4%と微増しましたが、支出が増大し、収支差は減少しました。また、「障害者相談支援事業（ベルフラワー）」についても、職員体制が不安定な状態となり、利用件数が78.6%と大幅に減少しました。

これらの結果、介護保険事業における収入は前年度比△29,184,614円(97.4%)の減、支出についても、前年度比△9,176,269円(99.1%)の微減となり、収支差額は54,621,028円と前年度比△20,008,345円(73.2%)の減益となりました。

② 公益目的事業

介護職員初任者研修事業では、年1回開催、7名の受講をいただき、介護人材の確保に努めました。また、日常生活総合事業における「訪問サービスA型事業従事者養成研修」については年3回開催、合計22名の参加を得て開催することができました。ファミリーサポートセンター事業においては、育児と介護が2019年10月よりフレミラ宝塚において一体的な運営を開始し、ワンストップ相談窓口として機能するよう取り組んでおります。介護保険認定調査事業については、体制強化と職員のスキルアップに取り組ましました。さらに通所型介護予防事業では、「いきいき百歳体操」が地域で順調に増加、自主事業となる「ステップはつらつ体操」についても現在約100名の登録者、市内9会場での開催となっております。年度末からは、これらの受託事業においても会場の閉鎖、利用自粛など新型コロナウイルスによる影響を大きく受ける結果となりました。

公益目的事業の収入につきましては前年度比△1,423,490円減の73,144,514円(98.1%)、支出については前年度比5,403,231円増の110,551,780円(105.1%)となり、この結果、収支差額は対前年比△6,826,721円の△37,407,266円となりました。

③ 管理・設備事業

新人事評価制度については、帳票類の整備、フィードバックの仕組みづくり、等級別ウェイトの見直し等を行い、2020年度より本格実施することとなりました。また、近年の大きな課題であった勤怠管理システムの導入についても顧問社会保険労務士の指導のもと2020年1月より試行的に導入、4月から運用開始となりました。さらに就業規則の変更による変形労働時間制の導入、地域包括支援センター相談員、ケアマネジャー、訪問介護職等の各種手当を見直すなど多くの成果がみられる結果となりました。

一方、設備面では、大規模空調修繕工事の実施に向け、仮設居室の設置など様々な課題についてプロジェクト会議において検討を継続してまいりました。施工業者決定後はさらに具体的な工程に関する協議を実施する予定です。また、施設の整備につきましては、ステップハウス宝塚南棟の老朽化に伴う空調修繕事業として、「空調設備工事(約1,782千円)」、及び、災害時の避難体制強化のためステップハウス北棟3階に「緩降機(2基)設置(約550千円)」を実施いたしました。

2019年度における当公社の収支決算につきましては、経常収益1,179,599,062円、経常費用1,176,291,840円、収支差額は3,307,222円と対前年度比18,211,176円のプラスと大幅に改善し、前年度からの赤字決算を黒字転換することが出来ました。

第3期中期経営計画(チャレンジプラン2019~2021)の中間年度にあたる2020年度については、新型コロナウイルスの影響や大規模空調修繕工事の実施といった要因から大幅な減収が予測されています。資金ショートを発生させないよう特定資産の取崩しを検討すると共に、減収を最低限で抑える経営努力を行います。また、2021年度にはふたたび健全は経営状態に回復させ、持続的な安定経営を実現させるため、事業再編を含む抜本的な経営再建策を講じる必要があります。人員の適正配置、加算取得による収入アップと業務オペレーション改善による効率的な事業運営に取り組んでまいります。

2. 理事会・評議員会に関する事項

(1) 理事会

区 分	日 時 ・ 場 所 ・ 付 議 事 項	結 果
第1回	2019年6月11日(火) 於：介護老人保健施設ステップハウス宝塚 南棟1階会議室	
	議案第1号 2018年度事業報告の承認について	承認
	議案第2号 2018年度収支決算報告の承認について	承認
	議案第3号 公益的支出計画実施報告書の承認について	承認
	議案第4号 第3期中期経営計画(チャレンジプラン2019～2021)の承認について	承認
	議案第5号 2019年度「特定資産」の取り崩しについて	承認
	議案第6号 任期満了に伴う新役員(理事・監事)の候補者について	承認
	議案第7号 辞任に伴う補欠評議員の候補者について	承認
	議案第8号 一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社定款の一部変更(副理事長職の設置)について	承認
	議案第9号 一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の変更について	承認
	議案第10号 2019年度第1回定時評議員会の招集の決定について	承認
報告第1号 2018年度発生事故について	報告	
報告第2号 一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社就業規則及び関連の改正について	報告	
第1回 書面 表決	2019年6月28日(金) 書面表決形式	
	議案第1号 代表理事・副理事長・常務理事の選任について	承認
第2回 書面 表決	2019年8月9日(金) 書面表決形式	
	議案第1号 辞任に伴う新役員(理事)の選任について	承認

第2回	2019年12月4日(水)		
	於：介護老人保健施設ステップハウス宝塚 南棟1階会議室		
	議案第1号	2019年度上半期の経営状況について	承認
	議案第2号	2019年度第2回臨時評議員会の開催について	承認
	報告第1号	ケアサポーター職員の雇用に関する規程について	報告
	報告第2号	2019年度上半期の発生事故について	報告
第3回 書面 表決	2020年3月16日(月)		
	書面表決形式		
	議案第1号	2020年度事業計画について	承認
	議案第2号	2020年度収支予算について	承認
	議案第3号	辞任に伴う新役員(理事)の候補者について	承認
	議案第4号	評議員に対する提案書の送付について	承認
報告第1号	一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社、規則・規程改正について	報告	

(2) 評議員会

区分	日時・場所・付議事項	結果	
第1回 定時	2019年6月28日(金)		
	於：介護老人保健施設ステップハウス宝塚 南棟1階会議室		
	報告第1号	2018年度事業報告について	報告
	議案第1号	2018年度収支決算報告の承認について	承認
	報告第2号	公益目的支出計画実施報告書の提出について	報告
	議案第2号	任期満了に伴う新役員(理事・監事)の選任について	承認
	議案第3号	辞任に伴う補欠評議員の選任について	承認
	議案第4号	一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社定款の一部変更(副理事長職の設置)について	承認
	議案第5号	一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の変更について	承認
	報告第3号	第3期中期経営計画(チャレンジプラン2019~2021)の策定について	報告
	報告第4号	2019年度「特定資産」取り崩しについて	報告
	報告第5号	2018年度発生事故について	報告
	報告第6号	一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社就業規則の改正について	報告

第1回 臨時	2019年8月26日（月）	
	書面表決形式	
	議案第1号 辞任に伴う新役員（理事）選任について	承認
第2回 臨時	2019年12月17日（火）	
	於：介護老人保健施設ステップハウス宝塚 南棟1階会議室	
	報告第1号 2019年度上半期の経営状況について	報告
	報告第2号 ケアサポーターの雇用に関する規程について	報告
	報告第3号 2019年度上半期の発生事故について	報告
第3回 臨時	2020年3月27日（金）	
	書面表決形式	
	議案第1号 辞任に伴う新役員（理事）の選任について	承認
	報告第1号 2020年度収支予算について	報告
	報告第2号 2020年度事業計画について	報告
	報告第3号 一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社、規則・規程改正について	報告

3. 組織及び職員に関する事項

(1) 役員

2020年3月31日

(理事・監事)

(評議員)

	役員の種類	名 前	備 考
1	理 事 長	妙 中 信 之	ステップハウス 宝塚施設長
2	副理事長 常務理事	岸 本 和 夫	公社副理事長 常務理事
3	理 事	明 石 章 則	宝塚市 病院事業管理者
4	理 事	鵜 澤 靖	公社事務局長
5	理 事	小 田 中 理	宝塚市 歯科医師会理事
6	理 事	神 谷 宏	宝塚市民生委員・ 児童委員連合会副 会長
7	理 事	島 田 康 治	宝塚障害福祉 市民懇談会会長
8	理 事	辻 田 智 子	宝塚市介護者 家族の会かなえ の会会長
9	理 事	廣 瀬 哲 司	宝塚市医師会 理事
10	理 事	福 本 芳 博	宝塚市社会福祉 協議会理事長
11	理 事	松 井 眞 理 子	宝塚市薬剤師会 副会長
12	監 事	柴 崎 崇	宝塚法律事務所 弁護士
13	監 事	平 井 利 文	宝塚市 会計管理者

	名 前	備 考
1	一 圓 光 彌	関西大学 製作創造学部 名誉教授
2	今 西 則 行	宝塚さざんか福祉会 常務理事
3	赤 井 稔	宝塚市 健康福祉部長
4	須 藤 実 枝	宝塚市自治会連合会 理事
5	○ 竹 谷 輝 男	元宝塚市 社会教育委員
6	○ 村 山 眞 子	宝塚市老人クラブ 連合会会長
7	松 藤 聖 一	こむの事業所 代表理事
8	山 田 精 一	聖隷福祉事業団 執行役員
9	和 田 緝 市 朗	宝塚さくら福祉会 理事長

○ 苦情解決第三者委員

(2) 職員

2020年3月31日現在

(単位：人)

	理事長	事務局	部長	課長 (主幹)	副課長	係長	主任	再雇用	正規職員	臨時職員	合計	構成比
事務職		2	1	2		3	3		12	8	31	11.6%
医師	1										1	0.4%
看護師				1		1	1	3	12	13	31	11.6%
理学療法士				2		1	1		4	5	13	4.8%
作業療法士							1		4	2	7	2.6%
言語聴覚士										2	2	0.7%
介護職			1			5	3	2	25	72	108	40.3%
介護支援専門員				1			1		5	33	40	14.9%
相談員				1	1	1	1		12		16	6.0%
管理栄養士									1		1	0.4%
運動指導員										4	4	1.5%
設備										3	3	1.1%
清掃										6	6	2.2%
運転手										5	5	1.9%
合計	1	2	2	7	1	11	11	5	75	153	268	
構成比	0.4%	0.7%	0.7%	2.6%	0.4%	4.1%	4.1%	1.9%	28.0%	57.1%		

4. 事業の実施に関する事項

(1) 在宅の高齢者等に対する保健福祉サービスに関する調査研究等

- ア 保健福祉サービスに対するニーズの把握及び関係機関との調整を行った。
- ・宝塚市介護保険事業者協会 各部会・定例会、研修会、フォーラム等への参加
 - ・宝塚市訪問看護事業運営協議会事務局として他訪問看護ステーション・医師会との意見交換や連絡調整の実施（ステーション会議12回・運営協議会1回）
 - ・宝塚在宅医療交流会、宝塚緩和医療連絡協議会への参加
 - ・宝塚市地域において活動する介護保険、医療保険関係者の協会に加入する等随時、保健福祉関係団体との連絡調整を実施

イ 職員全体研修

- ・第1回 2019年7月19日
接遇「福祉・介護従事者として生業の特徴を理解して、マナーの向上につとめ仕事に役立てる②」
講師：貝塚 誠一郎 氏（貝塚ケアサービス研究所代表）
参加人数 54名
接遇事前ビデオ上映研修（実施日2019年7月10日・12日）
- ・第2回 2019年8月26日
「排泄ケアは暮らしを変える」
講師：小林 貴代 氏（森之宮医療大学教授）
参加人数 41名
- ・第3回 2019年10月25日
接遇「福祉・介護従事者として生業の特徴を理解して、マナーの向上につとめ仕事に役立てる③」
講師：貝塚 誠一郎 氏（貝塚ケアサービス研究所代表）
参加人数 31名
- ・第4回 2020年2月26日
「福祉・介護職のためのマインドフルネス」
講師：池埜 聡 氏
参加人数 47名

(2) 在宅の高齢者等に対する保健福祉サービスに関する知識の普及啓発

- ア 広報「たからづか」への掲載
- ・育児ファミリーサポートセンター

講習会開催について（テーマ）

- 5月号 子育て支援をしたい人の基礎講習会
- 10月号 子育て支援をしたい人の基礎講習会
- 2月号 知っとこ！ファミサポ座談会

・介護ファミリーサポートセンター

9.10.11月号 介護ファミリーサポートセンター移転のお知らせ

・介護職員初任者研修過程（旧ホームヘルパー2級養成研修）

10月号 介護職員初任者研修受講生募集

・訪問型サービスA事業従事者養成研修

7月号、12月号、1月号 生活支援ヘルパー養成研修の受講者を募集

イ 公社広報誌

・「えがお」No. 49の発行 2019年9月

特集「介護老人保健施設で提供できる最高のリハビリをめざして！！」

・「えがお」No. 50の発行 2020年3月

特集「第1回福祉公社フォーラム開催」

ウ 講習会・交流会の開催

・ファミリーサポートセンター事業関連の講習会等（別添資料20P）

・介護ファミリーサポートセンター事業関連の講習会等（別添資料21P）

(3) 介護技術等研修事業

ア 地域に出かけるヒューマンケア講座（認知症サポーター養成講座を含む）

・御殿山地域包括支援センターの介護・健康教室（別添資料12P）

・小浜地域包括支援センターの介護・健康教室（別添資料14P）

イ 介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級養成研修）

12期 2019年11月5日（火）～2020年1月28日（火）

受講生7名

ウ 訪問型サービスA事業従事者養成研修

8月開講 受講生5名 1月開講 受講生7名 2月開講 受講生11名

(4) 訪問看護事業(ステップこはま訪問看護ステーション)

訪問看護は、在宅療養者の急増、重度化、多様化、複雑化の医療的ニーズを支える重要な役割を果たしています。

経営面では、事業規模の縮小や、コロナウイルスの影響に伴い、訪問件数の減少がみられました。しかし、難病や重症者や状態が不安定な利用者の受け入れに、柔軟に対応した結果、1件単価に関しては、昨年度より高単価で経過。医療保険の割合も少しですがアップしています。また、長期化するコロナウイルスでの通所サービスの自粛に伴う看護師の訪問希望にも柔軟に対応しています。

また、昨年からの「堅実な経営を維持し、働きやすい職場をつくる」を目指した運営に、新人職員の離職はありませんでした。ただ、新人の占める割合が高く、新人職員が、半年を超えても常勤換算1人として稼働するに至らず、教育や看護の質の壁にぶつかりました。

訪問看護が兼務の定期巡回に関しては、総訪問件の10%前後を占めることとなり、その割合は増しました。一体型として、訪問看護から定期巡回へのサービス移行もスムーズでした。一体型の強みとして、密なヘルパーとの連絡・連携や、細かなケアの共通により、看取りを含み、利用者の生活により密着した支援がおこなえていると思います。現状、定期巡回の看護師人件費を持ち出しているため、訪問件数をコントロールしながら運営しています。

次年度は、①職員一人一人の専門職としての質の向上、②健全なステーションの運営③予定事業規模の実現に向けた人材の確保、を目指し頑張っていきます。

(別添資料1～3P)

(5) 介護老人保健施設ステップハウス宝塚(療養係・業務係)

入所サービス課では、介護老人保健施設の算定基準として最高値である「超強化型老健」の算定要件を満たすためにアクションプランに数値目標を掲げ業務に取り組んでまいりました。その結果、1年間を通して「超強化型老健」の算定基準を満たすことができました。稼働率については年間平均92.7%と目標値に達することができませんでした。超強化型老健での算定収入と認知症短期集中リハビリ加算を通年算定したことにより昨年に比べ増収という結果になりました。

経年劣化による設備面、空調の更新については、大規模修繕プロジェクトチームを立ち上げ総務課管理係やステップ業務係と協議をすすめております。

2019年3月上旬から新型コロナウイルス感染症の流行によりショートステイや長期入所の受入れを一部自粛させて頂きましたが、同時に感染対策委員会を中心に施設全体で感染予防対策を実施しております。今後も施設医との連携を強化しご利用者の体調管理に努めてまいります。

(別添資料4P)

(6) 通所リハビリテーション

通所リハビリテーションは、心身機能の維持向上・介護負担の軽減を目標に利用者個々の身体状況や生活に応じた個別のリハビリテーションを提供し、在宅生活を支援しています。理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の3職種による個別リハビリテーションを提供している施設は少なく、また約50%の方が要介護3・4・5で男性の利用者が多いのが特徴です。(男性55%・女性45%)

2018年度よりリハビリテーションマネジメント加算Ⅱ以上の算定を開始しましたが、2019年度はより一層利用者の日常生活に着目し、目標に応じたリハビリテーションのプラン設定と、施設医や他事業所も交えたリハビリテーション会議を充実させた形で実施しております。ステップハウスの入所者の方が、退所後も継続してご利用することで、身体機能の維持をはかり、安定した在宅生活を継続していくお手伝いもできています。また、病院を退院される方についても、積極的に受け入れさせていただいております。

2019年3月より、新型コロナウイルス感染対予防対策といたしまして、施設内・送迎車内の換気と消毒を徹底した形での営業を実施しております。今後も厚生労働省、介護老人保健施設協会などから発信される情報を的確な形で日々の業務に取り入れ、万全を期した状態で在宅介護をサポートしていく所存です。

(別添資料4P)

(7) 訪問リハビリテーション

訪問リハビリテーションは在宅で生活する利用者の個々に応じたリハビリを提供し、利用者の心身機能の維持向上、介護予防に努めています。

地域包括支援センターや居宅介護支援事業所と連携し、施設医の協力のもと理学療法士・作業療法士による生活に密着したリハビリを実施しています。

介護老人保健施設からの訪問リハビリの算定要件として、施設医の診察が必須になっております。訪問リハビリのニーズがある方は、入所時の早い段階から、施設医、施設セラピスト、看護・介護スタッフおよび施設ケアマネジャー、相談員とも連携をとり、退所後はすみやかに訪問リハビリが開始できるよう努めております。また、市立病院の地域医療室、居宅サービス事業所、地域包括支援センター、サービス付き高齢者住宅からも訪問リハビリのご相談・ご紹介を受けることも増えてまいりました。

2019年度3月以降、新型コロナウイルス感染症の流行にともないまして、訪問先のサービス付き高齢者住宅の他事業所からの訪問自粛要請のほか、感染に不安を抱かれる利用者の訪問控えなどもみられるようになりました。職員の感染予防対策をさらに徹底し、利用者・ケアマネジャーに対し、通知文も出させていただくなどの対応を行なった上で、運営を継続しております。このような中であっても、訪問リハビリのニーズが高い利用者の支援が的確に行えるよう努力してまいります。

(別添資料4P)

(8) ステップごてんやまケアプランステーション

2019 年度も市内の中で大きな規模の分類に入る居宅介護支援事業所としての役割をしっかりと自覚すること、そして各職員が朝礼やミーティングで各担当ケースの情報共有や事例提供など日々の業務を通じて『再アセスメントと支援者支援』を意識することを目標に取り組みました。最近ではサービス付き高齢者住宅等の施設入居者を担当することが増えており、生活状況が見えにくい中で看取りをしたケースの振り返りを行うなど居宅介護支援事業としての在り方や視点の幅を広げることができました。又、担当ケアマネジャー不在時でも電話等で連絡調整を行い、事業所全体で利用者支援を行うなど事業所一丸となって業務に取り組みました。

2020 年度も昨年度で得た思いやりと寄り添いの気持ちを持ち、言葉を大切に使いながら他事業所、他機関、利用者や家族、地域からも選ばれる居宅を目指します。

(別添資料 5 P)

(9) ステップこはまケアプランステーション

2019 年度も市内でも大きな規模の分類に入る居宅介護支援事業所としての役割をしっかりと自覚し、他事業所、他機関、利用者や家族、地域からも信頼される事業所として取り組みました。スタッフ一人ひとりが自分だけの業務だけでなく、さまざまな人の関わり方があることを知り、各自が毎日課題を持って業務に取り組むことで、利用者の理解につながることを目当てに「他者の業務に関心を持ち、自己覚知や自己研鑽に努める」を目標に取り組みできました。その他、ケアマネジメント力の向上を目的に月に一回の勉強会の実施や自主的に研修会へ参加するなど各自が更なるスキルアップにつながるよう取り組みました。これらの取り組みの成果は数字上では見ることはできませんが、2019 年度の離職者が「ゼロ」だったり、職場の雰囲気が良くなり相談しやすくなったなど他事業所からの評価も頂き、2020 年度は今以上に利用者へ寄り添うことができ自立支援がしっかりと行える事業所を目指し、働きやすかつ働き甲斐のある事業所を目指していきます。

(別添資料 6 P)

(10) 訪問介護事業(ステップこはまヘルパーステーション)

当事業所は、介護保険事業・障碍福祉事業・その他子育て支援の産後ヘルパー・養育支援・自費サービスを行なっています。また、特定事業所加算 I を維持する為個々の研修や事業所内のスキル向上に取り組んできました。

利用者数は大きな変動はありませんが、延件数で見ると 12 月から若干減少傾向でした。人員は、異動や退職に伴い常勤 1、パート 2 名の減。新規採用が進まない状況です。収益は 4 月からの賃金改定や人員配置の見直しを行ない、10 月から介護報酬改定により介護職員特定処遇改善加算を取得し、今年度は黒字展開する事ができました。

新型コロナウイルスの影響で訪問が減る事もありましたが、通所・短期入所サービス利用の自粛に伴うヘルパー利用依頼は、感染対策を徹底し、迅速かつ柔軟にサービスの提供を心掛けました。

今後、介護ソフトを導入し、業務短縮に努め、新規利用者を獲得していく事ができるよう、スタッフ一人一人の更なるスキルアップを目指し、今まで以上に利用者に寄り添ったサービスを提供していきます。

(別添資料 7 P)

(1 1) 通所介護事業 池ノ島デイサービスセンター

2019 年度より通常規模のデイサービスセンターとして事業運営を行っております。利用者の減少による収益減を補うべく、人員配置や業務効率の向上に取り組んできました。ケア面においては体調管理のできるデイサービスを目指すべく介護、看護、リハビリで協力しながら心身機能の維持、向上に努めました。

また、ご利用者の満足度向上のため毎月のイベント開催や厨房委託業者にご協力頂き、行事に合わせたお鍋やお菓子など創意工夫して取り組みました。

2019 年度の実績は利用延べ総人数 7946 人、1 日平均利用者数 26.5 人と目標数値には至りませんでした。人員不足の影響もあり新規利用者の受け入れができなかったことに新型コロナウイルス感染防止のための臨時休業や利用者様本人の利用控えが重なったためこのような結果になったと思われまます。

次年度は上記の結果を鑑み、更なる事業効率の向上に努めつつ、快適な在宅生活・在宅介護を支援していけるよう取り組んでまいります。

(別添資料 8 P)

(1 2) ステップごてんやまりハビリクラブ

ステップごてんやまりハビリクラブは利用者に対しマシンによる筋トレ・個々の日常生活の実情にあった療法士によるリハビリ訓練メニューの提供を行っています。

「こころ」と「からだ」の両面から住み慣れた地域でいきいきと生活ができる支援を目標にサービス提供を行っています。

要支援、要介護の割合は概ね 4 : 6 となっており、2019 年度当初は 5 : 5 であったことから、徐々に高齢化が進み要介護状態に移行されるご利用者も増えてきています。

御殿山地区 24 名と隣接する町を含めると 54 名のご利用があり、登録の 7 割が御殿山周辺地域に密着した通所介護として運営しており、地域への関りとして、運営推進会議の実施、隣接保育園との交流を盛んに行っています。ただ、新型コロナウイルス感染予防から利用を控える方や 7 日間休業としたことにより 3 月単独では約 30%の減収となりました。

2019 年度より 10 名定員のところ 11 名の登録を進めており、今年度前半には全 12 コ

マ中6コマを11名登録とすることができました。2020年度中には全12コマを11名登録とすることにより稼働率向上を最大の目標としつつ、利用者様への満足度を上げ、地域に喜んでいただけるデイサービスを目指していきます。

(別添資料9～10P)

(13) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護(ステップこはま24hケアステーション)

利用者数は平均20名で推移。2月には過去最高の24名のご利用がありました。収益に関しても前年比より高く維持できています。利用者の平均介護度は重度化の傾向にあります。

在宅での看取りも行ない、住み慣れた自宅での生活を、この柔軟なサービスが可能にしていると考えます。また、利用者の看取りやエンゼルケアを看護師、介護職員と一緒にしないスタッフの貴重な経験となっています。

より多くの利用者にサービス提供できるよう、定期巡回と訪問介護のスケジュールのすみわけをはじめ、介護ソフトの活用強化及び検討・体制の確立に取り組んできました。

周知活動に関しては、外部の居宅介護支援事業所と合同カンファレンスを開催するよう準備に取り組んでおりましたが、新型コロナウイルス流行に伴い中止の判断となりました。次年度、サービス内容に関する周知活動・他職種との連携を含めて是非開催したいと考えております。

今年度の取り組みを継続し、介護・看護の両職種の連携をより深めていながら良質なサービス提供が行えるように取り組んでいきます。

(別添資料11P)

(14) 御殿山地域包括支援センター

御殿山地域包括支援センターは、市からの受託事業として第3地区の高齢者の総合相談窓口として、また、地域包括ケア推進の中心的役割を担う機関として設置されています。

2019年度も、多様な相談に対し、本人主体を重視しながら、家族、民生委員、自治会、ボランティアなどの地域住民や地域住民組織、商業施設、介護保険サービス事業所、社会福祉協議会等の関係機関、行政機関と連携して支援を行いました。

地域の見守りが必要な事例や支援困難な事例について、多様な主体が参加する地域ケア会議を開催しました。また、地域の支え合い・見守り活動、地域ネットワーク構築を進めるため、積極的に地域活動組織の会議に参画しました。安否確認や緊急対応が求められる際に、速やかに家族や医療介護支援者に繋がることできるよう、緊急連絡先等の情報をセンターに登録する取り組みを、いきいき百歳体操の参加者に向け提案し、多くの方の理解を得て登録を進めることができました。また、民生委員との連携強化を図るため、3地区民協、地区センターと共催で交流会を二回開催しました。

認知症サポーターと専門職の有志によるグループ（宝塚オレンジロバネットワーク）に参画し、3回シリーズの参加型講座、子どもを対象にした啓発活動、認知症ケアに関わる専門職と住民の交流会などを行いました。今年度、市が主体として始まった「認知症にやさしい図書館」の取り組みに、高齢福祉課や地域福祉課職員、認知症地域支援推進員とともに参画しています。上記グループの住民メンバーの協力も得て、司書向けの認知症講座や図書館の場を生かした啓発活動（映画会、読み聞かせ等）を展開しました。

ケアマネジャー支援として、市と共催で研修、地区別活動の形で3・4・7地区のケアマネジャーの定期交流会、担当地区の主任ケアマネジャーと共催で消費者被害に関する勉強会等を開催し、スキルアップとネットワーク構築をはかりました。また、民生委員との交流会にも担当地区の主任ケアマネジャーに参加いただき、関係構築を図りました。また、個別にケアマネジャーからの相談を受け、地域の社会資源や制度などの情報提供、支援内容検討の協力、サービス担当者会議への参加など行いました。

権利擁護（虐待、消費者被害、成年後見制度）について、市、権利擁護支援センター、三職種、他機関との連携を密に取り対応しました。今年度、高齢福祉課と社会福祉士連絡会で、権利擁護支援に関する課題出しを行い、「身体拘束ケース対応」「消費生活センターとの連携」「司法職との連携」についてワーキンググループを作り取り組むを進めました。

その他、地域の方々に予防的、主体的な対応力をもっていただくため、サロンやミニデイ、老人会、自治会などに積極的に出向き、介護予防や権利擁護に関する情報発信、健康相談等を行いました。公社が行う体操プログラムやいきいき百歳等の運動プログラムの提案、活動運営支援なども行いました。

当年度の実施状況は、別紙のとおりです。

（別添資料12～13P）

（15）小浜地域包括支援センター

小浜地域包括支援センターは、市からの受託事業として第4地区の高齢者の総合相談窓口として、また、地域包括ケア推進の中心的役割を担う機関として設置されています。

2019年度も、地域の民生委員・児童委員との情報交換会の実施やまちづくり協議会、自治会などの地域住民や組織、介護保険サービス事業所、社会福祉協議会等の関係機関、行政機関と連携して相談援助活動等の支援を行いました。また、地域のネットワークの基盤である民生委員・児童委員との関係強化を図るため、地域の情報や課題の共有を行う交流会を合計4回実施しました。また今年度は初めて、民生委員と4地区のケアマネジャーの合同研修会を企画・実施し、両者から好評を得ました。

地域住民に向けての活動では「いきいき100歳体操」の新規グループへの立ち上げサポートや既存グループへのフォローや地域のサロンでの健康講座を行いました。そ

他、公社が行う体操プログラムの紹介、社会福祉協議会との連携をはかり、介護予防の推進に積極的に取り組みました。まちづくり協議会主催の防災訓練への参画も継続的に行っていきます。

認知症に関する取り組みとして、SOSネットワークにおける地域ケア会議等の会議の開催や、昨年度に続き、小学校や地域住民を対象に「認知症サポーター養成講座」、認知症に関する講話を通し、認知症理解への啓発を行いました。認知症推進員を中心に、地域で活躍できる認知症サポーターの養成ならびにレベルアップを図りました。

ケアマネジャー支援として、「気づきの事例検討会」、地区別活動の形で3・4・7地区のケアマネジャーの定期交流会を開催し、ケアマネジャーのスキルアップとネットワーク構築、支援体制づくりをはかりました。また、個別にケアマネジャーからの相談を受け、地域の社会資源や制度などの情報提供、同行しての支援などの協力など行いました。

権利擁護（虐待、消費者被害、成年後見制度）について、市、権利擁護支援センター三職種、他機関との連携を密に取り対応しました。

機関誌『ぱらそる』は、年4回の発行を継続しており、地域住民や自治会、老人会、商業施設、関係機関、病院・開業医、調剤薬局などに向け、包括の周知、ポリファーマシー、フレイル、高齢者虐待防止、認知症高齢者の家族支援をテーマとし作成、配布しました。『ぱらそる』の問い合わせや、新たに配布を希望される団体の申し出もあるなど、少しずつ浸透している様子が伺えます。

2020年に入ってから、COVID-19について住民やサービス利用者、事業所からの相談機関としての役割も担いました。最新の情報を入手しながら地域包括支援センター業務を滞りなく遂行できるよう尽力しました。

当年度の実施状況は、別紙のとおりです。

(別添資料14～15P)

(16) ステップ相談支援センター ベルフラワー

一般相談支援事業所として、宝塚市自立支援協議会にまつわる運営の一部へも参画し、特定相談支援事業所の相談員向け研修の担当事業所として、研修の企画運営を行ってまいりました。さらに今年度は、地域移行、の相談支援の対応を行うことが出来ました。

特定相談支援事業所としての動向では、新規相談を絶えず受け付けている状況でしたが、年度途中に、職員体制が整わない事態が生じ新規相談に制限をかけていくこととなり、市民の皆様にはご迷惑をおかけすることとなりました。対応させていただく方々に対しては、定期モニタリング以外にも、計画変更が必要な時には、適切なタイミングで相談対応させていただくよう努めていきました。

現在、宝塚市としても基幹相談支援センターの設置、地域拠点の整備といった、重点施策を実行すべく、課題整理や実務に取り掛かられています。ベルフラワーとしましても、その

動向に沿って、一般相談支援事業所としての機能、特定相談支援事業所としての機能を果たしてまいりたいと考えています。

(別添資料16P)

(17) シルバーハウジング生活援助員派遣事業

当事業は、宝塚市からの受託事業で、緊急通報システム付きのシルバーハウジングを生活援助員が毎日巡回訪問し安否確認を行っています。

昨年度は入居者の入れ替わりもありましたが、入居者の高齢化は変わらず自治管理は困難な状況もみられます。地域包括支援センター、担当ケアマネジャーとの連携を随時行い在宅生活支援に努めています。

地域交流会においては、下記の予定で体操の会、LSA主催のレクリエーションは参加者も増え継続して行っております。

地域交流会

*池ノ島第2住宅・泉町住宅他 「ゆのゆの水曜会」

第1・3水曜日体操(運動指導員)

第2・4水曜日レクリエーション(LSA)

(別添資料17P)

(18) ファミリーサポートセンター(育児)事業

ファミリーサポートセンター(育児)事業は、宝塚市からの受託事業で、子育て中の家庭を支えるため、仕事と家庭両立支援特別援助事業として、「育児の援助を受けたい人」と「育児の援助を行いたい人」がお互い会員となって、地域において相互援助活動を行っています。

2019年10月より介護ファミリーサポートセンターと事務所を合併しダブルケアの対応等サービスの向上に努めています。

市内に保育所、学童保育が充実してきたことによる件数の減少傾向は続いています。産後の職場復帰の子育てサポートや発達障害をもったお子さんの送迎等での依頼、そして勤務形態が多様化から日祝日にお仕事に出る方が多くなった為、日曜日や祝日の依頼は多くなっています。

活動料金(報酬)は下表を基準とした有償ボランティアであり、交通費については実費、その他かかった費用についても依頼会員が支払います。

○活動報酬

内容	1時間当たりの報酬額
基本時間 7:00～20:00	700 円
上記時間以外	900 円

※なお、ひとり親家庭等でファミリーサポートセンター事業を利用した場合は、利用料の一部が宝塚市より助成されます。

○会員

依頼会員・・・宝塚市在住、在勤及び伊丹市、川西、猪名川町、三田市在住で0才から小学6年生の子どものいる人

提供会員・・・子どもの好きな人、育児経験のある人

両方会員・・・提供と依頼のどちらでもできる人

(別添資料18～20P)

(19) 宝塚市介護ファミリーサポートセンター事業内容

宝塚市介護ファミリーサポートセンター事業は、宝塚市からの受託事業であり、高齢者等に対する簡易で、補助的な援助を行う会員同士の相互援助活動です。

援助内容は、高齢者等が日常生活を送る上で、なんらかの手助けがあれば地域で自立して生活できる際の援助、病気怪我などの際の援助、その他センターで認める範囲内で必要な援助を行います。2019年10月より宝塚市ファミリーサポートセンター（育児）と事務所を合併しダブルケアの対応等サービスの向上に努めています

介護保険で対応できない同居家族の居る世帯の援助や、認知症の方の見守り等の活動が増えている傾向は変わりありません。事務所への問合せ先としましては、各地域包括支援センターやケアマネジャーからの依頼が一番多く、次にご家族からの直接の問い合わせとなっています。

利用料金（報酬）は下表を基準とした有償ボランティアであり、交通費については、実費、その他かかった費用についても依頼会員が支払います。

○活動報酬

活 動 時 間	1時間あたりの報酬額
基本時間 7:00 ～ 20:00	700 円
上記時間以外	900 円

年 会 費・・・依頼会員は年会費が必要。入会時および年度ごとの更新時に、4月～翌年3月分の会費として3,600円。10月～3月の間に新規入会された方は、その年度に限り年会費を半額（1,800円）

とする。

○会員

依頼会員・・・市内に住んでいる概ね 65 歳以上の高齢者で援助が必要な方

提供会員・・・依頼会員の要望に応じて、介護に関する相互援助活動を行いたい方

(別添資料 2 1)

(20) 言語訓練事業(話咲会)

当事業は、宝塚市からの受託事業で言語聴覚士が主体となり集団での言語療法を行っています。また会場責任者として公社からは療法士が同席しています。

2019 年度は登録者 5 名で実施しています。利用者のみでなく、その方を支えるご家族の集いの場ともなっています。

(利用できる方) 40 歳以上の者で脳血管障害後遺症などにより言語障害を有する者で医療終了後も言語訓練が必要な方

(会場) 市内 1 会場において実施

火 (1 回/月) : 総合福祉センター

※2019 年度 3 月の教室は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止になっております。

(21) 介護予防普及啓発事業(いきいき百歳体操)

当事業は、高知県高知市発祥の介護予防運動「いきいき百歳体操」を地域住民が主体となって取り組んでいただく宝塚市主催の事業です。宝塚市の依頼を受け、運動の指導と管理の為、公社より療法士と看護師を派遣しています。宝塚市としては市内約 160 か所を目標としています。今後も宝塚市高齢福祉課、各地域包括支援センターと協力して事業が円滑に進むよう努めてまいります。

2019 年度 3 月以降については、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、通常の運営ができない状態ではあります。今後の情勢をみながら、宝塚市と必要に応じた連携をしていく所存です。

(22) ステップはつらつ体操教室

当事業は、はつらつ高齢者の会の事業の受け皿(高齢者のための体操教室)として 2015 年度 7 月より 4 会場でスタートしています。運動指導員と療法士が関わり、介護予防を目的とした運動指導を行っています。継続して通っていただくことで、利用者同士でコミュニケーションをとれる集いの場ともなっています。2019 年度には、市内 9 会場で、教室を開催しており、現在約 100 名の方が登録されています。

2019 年度 3 月以降は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、会場も閉鎖となり、教室の運営ができない状態です。利用者へは、電話連絡のほか、ご自宅でもできる体操の案

内文を入れるなどの対応を行いました。

今後も情勢をみながら、教室再開時に備えられるよう、準備に努めます。

(23) 認定調査ステーション

2019年度も宝塚市から「事務受託法人」として委託を受け、要介護認定を受けようとする介護保険被保険者に対して、市内全域の新規申請者及び担当地域の更新・区分変更申請者の認定調査業務および2019年度から担当している西谷地区の更新申請者や市外地に住所があり、宝塚市にお住いの方々の更新申請にも積極的に対応し、市内外からの認定調査を一年間通じて滞ることなく実施しました。

今年度は特に認定調査員のスキルアップを図ることを目的に、外部研修への参加や厚生労働省が作成しているeラーニングの実施、他者の目線で調査を知ることを目的とした同行研修などさまざまな取り組みを行いました。その他、宝塚市の認定調査をしっかりとした管理体制で業務が継続できるようスタッフの増員等を行いました。2019年度も人材育成をしっかりと行いながら市内の事務受託法人としての役割を果たすことができました。次年度もスタッフ一人ひとりの更なるスキルアップが行えるよう取り組んでまいります。

(別添資料22P)

(24) 視察等受入状況

ア) 視察・施設見学内容

ステップハウス宝塚

5月	一般社団法人宝塚市薬剤師会	2人
6月	光明町自治会	7人
8月	一般社団法人宝塚市薬剤師会	3人
11月	NPO法人Rehab-Care for ASIA	3人
1月	宝塚市立病院地域医療室	2人
2月	介護老人保健施設せいふう若葉	6人
計 6件		23人

イ) 実習・体験学習受入内容

ステップハウス宝塚

4.9～4.12	自衛隊阪神病院准看護学院(看護)	4人
4.15～4.19	自衛隊阪神病院准看護学院(看護)	4人
4.23～4.26	自衛隊阪神病院准看護学院(看護)	5人
5.8～5.22	宝塚市立看護専門学校(看護)	6人
5.20～5.24	関西学院大学	1人

5. 29～5. 31	宝塚市立看護専門学校（看護）	5 人
5. 27～5. 31	関西国際大学	1 人
5. 29	宝塚市立光が丘中トライやるウィーク	2 人
5. 20～5. 24	関西学院大学	1 人
6. 3～6. 12	宝塚市立看護専門学校（看護）	5 人
6. 19～6. 28	宝塚市立看護専門学校（看護）	6 人
7. 1～7. 3	宝塚市立看護専門学校（看護）	6 人
7. 10～7. 24	宝塚市立看護専門学校（看護）	5 人
8. 28～8. 30	宝塚市立看護専門学校（看護）	6 人
9. 2～9. 5	宝塚医療大（リハビリテーション）	2 人
9. 2～9. 6 9. 9～9. 11	宝塚市立看護専門学校（看護）	6 人
9. 18～9. 20 9. 24～9. 27・ 9. 30	宝塚市立看護専門学校（看護）	5 人
9. 25～9. 27	神戸大学医学部	1 人
10. 1～10. 2	宝塚市立看護専門学校（看護）	5 人
10. 16～10. 30	宝塚市立看護専門学校（看護）	5 人
10. 7・10. 8・ 10. 9 10. 21・ 10. 28	宝塚市立病院研修	5 人
11. 11・11. 12・ 11. 13 11. 25・ 11. 26	宝塚市立病院研修	5 人
11. 7・11. 14・ 11. 21	権利擁護支援者養成講座実習	6 人
1. 15～1. 21	大阪コミュニティワーカー専門学校（介護）	2 人
2. 17～2. 18	甲南女子大学（リハビリテーション）	2 人
2. 13～2. 18	大阪コミュニティワーカー専門学校（介護）	2 人
計 26 件		103 人

ステップこはま訪問看護ステーション

5. 14～5. 17	宝塚市立看護専門学校	2人
5. 21～5. 23 5. 27～5. 30	大阪青山大学（看護）	2人
6. 3～6. 6	宝塚市立看護専門学校	2人
6. 7・6. 10～6. 12	神戸大学医学部	2人
6. 13～6. 14 6. 17～6. 18	神戸大学医学部	1人
6. 17～6. 18 6. 20	神戸大学医学部	1人
6. 24～6. 27	宝塚市立看護専門学校	2人
7. 16～7. 19	宝塚市立看護専門学校	2人
7. 30～7. 31	大阪青山大学	2人
8. 1・8. 5～8. 8	大阪青山大学	2人
9. 2～9. 5	宝塚市立看護専門学校	2人
9. 10～9. 12 9. 17～9. 19	大阪青山大学	2人
9. 24～9. 27	宝塚市立看護専門学校	1人
10. 21 10. 23～10. 25	宝塚市立看護専門学校	2人
計 14 件		25人

ステップこはまヘルパーステーション

12. 17～ 12. 25	介護職員初任者研修	7人
8. 26 ～ 8. 28	宝塚市認定生活支援ヘルパーA型研修	5人
1. 27 ～ 1. 31	宝塚市認定生活支援ヘルパーA型研修	6人
2. 25 ～ 2. 26	宝塚市認定生活支援ヘルパーA型研修	4人
計 4 件		22人

ステップこはまケアプランステーション

4. 1・4. 9・4. 18	介護支援専門員見学実習	1人
6. 20～6. 21	宝塚市立看護専門学校	3人
7. 11～7. 12	宝塚市立看護専門学校	1人
8. 29～8. 30	宝塚市立看護専門学校	1人
9. 19～9. 20	宝塚市立看護専門学校	1人
10. 17～10. 18	宝塚市立看護専門学校	1人
計 6 件		8人

ステップごてんやまケアプランステーション

4. 9・4. 11・4. 16 4. 24	介護支援専門員実務研修見学実習	1人
6. 20～6. 21	宝塚市立看護専門学校 看護学生実習	1人
7. 11～7. 12	宝塚市立看護専門学校	1人
8. 29～8. 30	宝塚市立看護専門学校	1人
10. 17～10. 18	宝塚市立看護専門学校	1人
計 5 件		5人

小浜地域包括支援センター

5. 8～5. 9	宝塚市立看護専門学校	1人
5. 28～5. 29	宝塚市立看護専門学校	1人
8. 27～8. 28	宝塚市立看護専門学校	2人
9. 17～9. 18	宝塚市立看護専門学校	1人
10. 15～10. 16	宝塚市立看護専門学校	1人
計 5 件		6人

御殿山地域包括支援センター

5. 8～5. 9	宝塚市立看護専門学校	1人
5. 28～5. 29	宝塚市立看護専門学校	1人
6. 18～6. 19	宝塚市立看護専門学校	1人
7. 9～7. 10	宝塚市立看護専門学校	2人
10. 15～10. 16	宝塚市立看護専門学校	1人
計 5 件		6人

2019年度
決算報告書

(2019年4月1日～2020年3月31日)

一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社

正味財産増減計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

一般財団法人 宝塚市保健福祉サービス公社

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	75,399	85,445	△ 10,046
基本財産受取利息	75,399	85,445	△ 10,046
特定資産運用益	35,601	46,392	△ 10,791
特定資産受取利息	35,601	46,392	△ 10,791
受取会費	547,200	572,400	△ 25,200
事業収益	1,170,984,606	1,202,876,110	△ 31,891,504
受取補助金等	2,509,559	1,337,124	1,172,435
受取助成金	250,000	0	250,000
受取補助金	1,066,250	0	1,066,250
受取補助金等振替額	1,193,309	1,337,124	△ 143,815
受取寄附金	51,000	53,000	△ 2,000
雑収益	5,395,697	4,943,817	451,880
経常収益計	1,179,599,062	1,209,914,288	△ 30,315,226
(2)経常費用			
事業費	1,161,458,668	1,165,231,706	△ 3,773,038
役員報酬	4,704,480	0	4,704,480
給料手当	475,897,805	446,146,014	29,751,791
臨時雇賃金	253,173,944	306,317,133	△ 53,143,189
法定福利費	112,263,569	115,373,106	△ 3,109,537
賞与引当金繰入額	41,828,665	37,718,190	4,110,475
退職給付費用	32,097,660	32,012,577	85,083
福利厚生費	3,382,415	3,025,463	356,952
採用費	0	51,840	△ 51,840
職員被服費	385,264	208,772	176,492
旅費交通費	537,445	549,010	△ 11,565
通信運搬費	9,472,073	9,295,809	176,264
減価償却費	16,767,738	17,092,235	△ 324,497
消耗品費	15,710,673	15,919,397	△ 208,724
医薬品費	4,401,525	4,273,976	127,549
食糧費	1,697,169	1,821,176	△ 124,007
修繕費	3,396,558	2,952,147	444,411
印刷製本費	850,707	1,207,557	△ 356,850
燃料費	3,983,302	3,871,558	111,744
光熱水料費	36,821,067	37,999,603	△ 1,178,536
賃借料	29,982,296	28,579,691	1,402,605
保険料	3,304,417	3,544,973	△ 240,556
支払負担金	54,000	59,000	△ 5,000
諸謝金	2,552,457	116,334	2,436,123
租税公課	6,449,899	5,961,911	487,988
報償費	165,000	180,000	△ 15,000
委託費	96,296,383	85,729,483	10,566,900
会議費	53,165	156,817	△ 103,652
地域交流費	166,088	130,995	35,093
研修費	1,085,385	1,952,440	△ 867,055
諸会費	812,735	728,080	84,655
寄付金	0	2,740	△ 2,740
渉外費	0	48,700	△ 48,700
手数料	2,766,929	2,172,811	594,118
支払利息	342,628	0	342,628
雑費	55,227	32,168	23,059

正味財産増減計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

一般財団法人 宝塚市保健福祉サービス公社

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
管理費	14,833,172	59,586,536	△ 44,753,364
役員報酬	629,720	4,927,000	△ 4,297,280
給料手当	3,742,661	28,001,253	△ 24,258,592
臨時雇賃金	289,495	1,608,878	△ 1,319,383
法定福利費	750,879	2,679,292	△ 1,928,413
賞与引当金繰入額	292,935	1,077,898	△ 784,963
退職給付費用	245,241	914,116	△ 668,875
福利厚生費	34,832	416,140	△ 381,308
採用費	4,730,343	5,150,709	△ 420,366
職員被服費	9,933	40,954	△ 31,021
旅費交通費	4,335	94,510	△ 90,175
通信運搬費	35,385	159,520	△ 124,135
減価償却費	84,231	93,591	△ 9,360
消耗品費	165,132	375,108	△ 209,976
修繕費	705,177	99,961	605,216
印刷製本費	34,552	264,409	△ 229,857
燃料費	2,060	7,460	△ 5,400
光熱水料費	48,000	167,251	△ 119,251
賃借料	102,929	573,721	△ 470,792
保険料	157,917	273,772	△ 115,855
諸謝金	582,291	2,915,730	△ 2,333,439
租税公課	74,098	2,471,089	△ 2,396,991
委託費	1,019,127	5,023,615	△ 4,004,488
研修費	116,264	414,940	△ 298,676
諸会費	11,305	211,540	△ 200,235
寄付金	0	18,904	△ 18,904
手数料	287,976	1,248,576	△ 960,600
支払利息	5,751	351,599	△ 345,848
雑費	670,603	5,000	665,603
経常費用計	1,176,291,840	1,224,818,242	△ 48,526,402
当期経常増減額	3,307,222	△ 14,903,954	18,211,176
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	58,153	294,469	△ 236,316
その他臨時費用	0	379,539	△ 379,539
経常外費用計	58,153	674,008	△ 615,855
当期経常外増減額	△ 58,153	△ 674,008	615,855
税引前当期一般正味財産増減額	3,249,069	△ 15,577,962	18,827,031
法人税、住民税及び事業税	280,500	82,000	198,500
当期一般正味財産増減額	2,968,569	△ 15,659,962	18,628,531
一般正味財産期首残高	273,028,802	288,688,764	△ 15,659,962
一般正味財産期末残高	275,997,371	273,028,802	2,968,569
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	△ 1,193,309	△ 1,337,124	143,815
当期指定正味財産増減額	△ 1,193,309	△ 1,337,124	143,815
指定正味財産期首残高	201,858,250	203,195,374	△ 1,337,124
指定正味財産期末残高	200,664,941	201,858,250	△ 1,193,309
III 正味財産期末残高	476,662,312	474,887,052	1,775,260

正味財産増減計算書内訳表

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計			小計	その他会計		法人会計	合計
	継1	継2	継3		他1	小計		
	教育・啓発事業	地域福祉 サポート事業	認定調査事業		介護保険事業			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	75,399	75,399
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	75,399	75,399
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	35,601	35,601
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	35,601	35,601
受取会費	0	547,200	0	547,200	0	0	0	547,200
事業収益	1,541,283	40,042,779	31,013,252	72,597,314	1,098,387,292	1,098,387,292	0	1,170,984,606
受取補助金等	0	0	0	0	2,259,559	2,259,559	250,000	2,509,559
受取助成金	0	0	0	0	0	0	250,000	250,000
受取補助金	0	0	0	0	1,066,250	1,066,250	0	1,066,250
受取補助金等振替額	0	0	0	0	1,193,309	1,193,309	0	1,193,309
受取寄附金	0	0	0	0	51,000	51,000	0	51,000
雑収益	0	0	0	0	4,830,065	4,830,065	565,632	5,395,697
経常収益計	1,541,283	40,589,979	31,013,252	73,144,514	1,105,527,916	1,105,527,916	926,632	1,179,599,062
(2) 経常費用								
事業費	15,948,168	57,650,740	36,952,872	110,551,780	1,050,906,888	1,050,906,888	0	1,161,458,668
役員報酬	261,360	313,632	104,544	679,536	4,024,944	4,024,944	0	4,704,480
給料手当	12,741,995	19,813,813	7,514,572	40,070,380	435,827,425	435,827,425	0	475,897,805
臨時雇賃金	144,748	17,547,253	20,866,047	38,558,048	214,615,896	214,615,896	0	253,173,944
法定福利費	1,090,620	6,043,064	2,830,743	9,964,427	102,299,142	102,299,142	0	112,263,569
賞与引当金繰入額	146,468	1,974,722	961,787	3,082,977	38,745,688	38,745,688	0	41,828,665
退職給付費用	122,620	1,497,151	613,328	2,233,099	29,864,561	29,864,561	0	32,097,660
福利厚生費	17,417	210,038	201,382	428,837	2,953,578	2,953,578	0	3,382,415
職員被服費	4,968	10,362	14,023	29,353	355,911	355,911	0	385,264
旅費交通費	2,167	21,320	61,257	84,744	452,701	452,701	0	537,445
通信運搬費	39,490	1,194,623	249,081	1,483,194	7,988,879	7,988,879	0	9,472,073
減価償却費	0	125,006	70,851	195,857	16,571,881	16,571,881	0	16,767,738
消耗品費	228,652	914,303	125,131	1,268,086	14,442,587	14,442,587	0	15,710,673
医薬品費	0	0	0	0	4,401,525	4,401,525	0	4,401,525
食糧費	0	17,641	0	17,641	1,679,528	1,679,528	0	1,697,169
修繕費	3,690	53,638	52,076	109,404	3,287,154	3,287,154	0	3,396,558
印刷製本費	144,535	301,510	6,910	452,955	397,752	397,752	0	850,707
燃料費	10,027	46,657	98,383	155,067	3,828,235	3,828,235	0	3,983,302
光熱水料費	24,000	178,127	9,600	211,727	36,609,340	36,609,340	0	36,821,067
賃借料	51,465	1,045,254	614,947	1,711,666	28,270,630	28,270,630	0	29,982,296
保険料	26,193	911,801	115,617	1,053,611	2,250,806	2,250,806	0	3,304,417
支払負担金	0	54,000	0	54,000	0	0	0	54,000
諸謝金	157,861	252,326	54,235	464,422	2,088,035	2,088,035	0	2,552,457
租税公課	133,719	2,001,020	2,060,858	4,195,597	2,254,302	2,254,302	0	6,449,899
報償費	0	165,000	0	165,000	0	0	0	165,000
委託費	510,423	2,181,287	203,826	2,895,536	93,400,847	93,400,847	0	96,296,383
会議費	0	53,165	0	53,165	0	0	0	53,165
地域交流費	0	166,088	0	166,088	0	0	0	166,088
研修費	5,180	6,216	91,132	102,528	982,857	982,857	0	1,085,385
諸会費	5,652	6,782	2,261	14,695	798,040	798,040	0	812,735
手数料	71,946	540,175	29,092	641,213	2,125,716	2,125,716	0	2,766,929
支払利息	2,875	3,450	1,150	7,475	335,153	335,153	0	342,628
雑費	97	1,316	39	1,452	53,775	53,775	0	55,227
管理費	0	0	0	0	0	0	14,833,172	14,833,172
役員報酬	0	0	0	0	0	0	629,720	629,720
給料手当	0	0	0	0	0	0	3,742,661	3,742,661
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	289,495	289,495
法定福利費	0	0	0	0	0	0	750,879	750,879
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	292,935	292,935
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	245,241	245,241
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	34,832	34,832
採用費	0	0	0	0	0	0	4,730,343	4,730,343
職員被服費	0	0	0	0	0	0	9,933	9,933
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	4,335	4,335
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	35,385	35,385
減価償却費	0	0	0	0	0	0	84,231	84,231
消耗品費	0	0	0	0	0	0	165,132	165,132
修繕費	0	0	0	0	0	0	705,177	705,177
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	34,552	34,552
燃料費	0	0	0	0	0	0	2,060	2,060
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	48,000	48,000
賃借料	0	0	0	0	0	0	102,929	102,929
保険料	0	0	0	0	0	0	157,917	157,917
諸謝金	0	0	0	0	0	0	582,291	582,291
租税公課	0	0	0	0	0	0	74,098	74,098
委託費	0	0	0	0	0	0	1,019,127	1,019,127
研修費	0	0	0	0	0	0	116,264	116,264
諸会費	0	0	0	0	0	0	11,305	11,305
手数料	0	0	0	0	0	0	287,976	287,976
支払利息	0	0	0	0	0	0	5,751	5,751
雑費	0	0	0	0	0	0	670,603	670,603
経常費用計	15,948,168	57,650,740	36,952,872	110,551,780	1,050,906,888	1,050,906,888	14,833,172	1,176,291,840
当期経常増減額	△ 14,406,885	△ 17,060,761	△ 5,939,620	△ 37,407,266	54,621,028	54,621,028	△ 13,906,540	3,307,222
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
固定資産除却損	0	0	0	0	58,153	58,153	0	58,153
経常外費用計	0	0	0	0	58,153	58,153	0	58,153
当期経常外増減額	0	0	0	0	△ 58,153	△ 58,153	0	△ 58,153
税引前当期一般正味財産増減額	△ 14,406,885	△ 17,060,761	△ 5,939,620	△ 37,407,266	54,562,875	54,562,875	△ 13,906,540	3,249,069
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	280,500	280,500
当期一般正味財産増減額	△ 14,406,885	△ 17,060,761	△ 5,939,620	△ 37,407,266	54,562,875	54,562,875	△ 14,187,040	2,968,569
II 指定正味財産増減の部								
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	△ 1,193,309	△ 1,193,309	0	△ 1,193,309
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	△ 1,193,309	△ 1,193,309	0	△ 1,193,309

正味財産増減計算書内訳表

2019年4月1日から2020年3月31日まで

一般財団法人 宝塚市保健福祉サービス公社

(単位：円)

科 目	実施事業等会計										小計
	継1				継2				継3		
	普及啓発	実習受入	ヘルパー 養成研修	教育・啓発事業	シルバー ハウジング	育児ファミリー	介護ファミリー	通所型介護予防	地域福祉 サポート事業	認定調査事業	
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取会費	0	0	0	0	0	0	547,200	0	547,200	0	547,200
事業収益	0	756,860	784,423	1,541,283	15,293,923	10,322,480	10,184,453	4,241,923	40,042,779	31,013,252	72,597,314
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	0	756,860	784,423	1,541,283	15,293,923	10,322,480	10,731,653	4,241,923	40,589,979	31,013,252	73,144,514
(2) 経常費用											
事業費	1,733,310	11,646,595	2,568,263	15,948,168	17,242,484	12,548,361	12,241,791	15,618,104	57,650,740	36,952,872	110,551,780
役員報酬	104,544	52,272	104,544	261,360	52,272	104,544	104,544	52,272	313,632	104,544	679,536
給料手当	748,533	10,503,117	1,490,345	12,741,995	4,104,977	4,571,346	5,235,303	5,902,187	19,813,813	7,514,572	40,070,380
臨時雇賃金	57,899	28,950	57,899	144,748	6,427,536	3,167,444	2,382,238	5,570,035	17,547,253	20,866,047	38,558,048
法定福利費	150,176	760,614	179,830	1,090,620	1,860,124	1,276,347	1,254,691	1,651,902	6,043,064	2,830,743	9,964,427
賞与引当金繰入額	58,587	29,294	58,587	146,468	593,774	390,107	401,147	589,694	1,974,722	961,787	3,082,977
退職給付費用	49,048	24,524	49,048	122,620	277,970	420,447	333,567	465,167	1,497,151	613,328	2,233,099
福利厚生費	6,967	3,483	6,967	17,417	34,647	41,623	39,693	94,075	210,038	201,382	428,837
職員被服費	1,987	994	1,987	4,968	2,204	5,177	1,987	994	10,362	14,023	29,353
旅費交通費	867	433	867	2,167	833	11,267	6,627	2,593	21,320	61,257	84,744
通信運搬費	7,076	3,538	28,876	39,490	142,202	681,314	315,681	55,426	1,194,623	249,081	1,483,194
減価償却費	0	0	0	0	17,806	60,373	29,021	17,806	125,006	70,851	195,857
消耗品費	50,251	16,513	161,888	228,652	559,025	232,182	95,449	27,647	914,303	125,131	1,268,086
医薬品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食糧費	0	0	0	0	0	17,641	0	0	17,641	0	17,641
修繕費	1,476	738	1,476	3,690	6,258	2,776	1,476	43,128	53,638	52,076	109,404
印刷製本費	134,170	3,455	6,910	144,535	3,455	215,330	79,270	3,455	301,510	6,910	452,955
燃料費	411	205	9,411	10,027	10,729	411	20,395	15,122	46,657	98,383	155,067
光熱水料費	9,600	4,800	9,600	24,000	154,127	9,600	9,600	4,800	178,127	9,600	211,727
賃借料	20,586	10,293	20,586	51,465	129,642	294,895	503,672	117,045	1,045,254	614,947	1,711,666
保険料	2,477	1,239	22,477	26,193	69,289	464,146	367,532	10,834	911,801	115,617	1,053,611
支払負担金	0	0	0	0	0	54,000	0	0	54,000	0	54,000
諸謝金	76,509	27,117	54,235	157,861	27,117	143,857	54,235	27,117	252,326	54,235	464,422
租税公課	12,774	56,369	64,576	133,719	1,016,382	12,774	685,345	286,519	2,001,020	2,060,858	4,195,597
報償費	0	0	0	0	0	0	0	0	165,000	0	165,000
委託費	203,826	101,913	204,684	510,423	1,566,873	275,238	203,826	135,350	2,181,287	203,826	2,895,536
会議費	0	0	0	0	0	0	53,165	0	53,165	0	53,165
地域交流費	0	0	0	0	166,088	0	0	0	166,088	0	166,088
研修費	2,072	1,036	2,072	5,180	1,036	2,072	2,072	1,036	6,216	91,132	102,528
諸会費	2,261	1,130	2,261	5,652	1,130	2,261	2,261	1,130	6,782	2,261	14,695
手数料	30,024	13,974	27,948	71,946	16,394	90,000	57,805	375,976	540,175	29,092	641,213
支払利息	1,150	575	1,150	2,875	575	1,150	1,150	575	3,450	1,150	7,475
雑費	39	19	39	97	19	39	39	1,219	1,316	39	1,452
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
採用費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
職員被服費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
研修費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常費用計	1,733,310	11,646,595	2,568,263	15,948,168	17,242,484	12,548,361	12,241,791	15,618,104	57,650,740	36,952,872	110,551,780
当期経常増減額	△ 1,733,310	△ 10,889,735	△ 1,783,840	△ 14,406,885	△ 1,948,561	△ 2,225,881	△ 1,510,138	△ 11,376,181	△ 17,060,761	△ 5,939,620	△ 37,407,266
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											
固定資産除却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,733,310	△ 10,889,735	△ 1,783,840	△ 14,406,885	△ 1,948,561	△ 2,225,881	△ 1,510,138	△ 11,376,181	△ 17,060,761	△ 5,939,620	△ 37,407,266
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,733,310	△ 10,889,735	△ 1,783,840	△ 14,406,885	△ 1,948,561	△ 2,225,881	△ 1,510,138	△ 11,376,181	△ 17,060,761	△ 5,939,620	△ 37,407,266
II 指定正味財産増減の部											
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

正味財産増減計算書内訳表

2019年4月1日から2020年3月31日まで

一般財団法人 宝塚市保健福祉サービス公社

(単位：円)

科 目	その他会計							
	訪問看護	介護老人 保健施設	通所リハビリ	訪問リハビリ	ごんやま 居宅介護	こはま居宅介護	こはま訪問介護	通所介護
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業収益	71,395,082	457,944,504	101,709,078	16,697,723	51,558,034	44,588,108	75,976,176	83,020,473
受取補助金等	330,000	89,000	0	0	0	0	0	0
受取助成金	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金	330,000	89,000	0	0	0	0	0	0
受取補助金等振替額	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄附金	0	45,000	0	0	0	0	0	6,000
雑収益	105,794	3,757,673	2,916	3,270	269,500	2,000	42,625	625,762
経常収益計	71,830,876	461,836,177	101,711,994	16,700,993	51,827,534	44,590,108	76,018,801	83,652,235
(2) 経常費用								
事業費	71,771,275	401,903,066	92,317,947	13,495,397	51,093,462	39,972,839	64,463,741	101,916,060
役員報酬	156,816	1,359,072	418,176	52,272	156,816	156,816	261,360	470,448
給料手当	36,962,221	175,991,564	26,702,766	4,889,477	12,623,709	14,118,838	26,290,473	33,598,050
臨時雇賃金	15,376,922	36,182,998	30,985,081	5,349,131	23,270,757	14,954,234	21,687,164	24,253,984
法定福利費	8,535,553	35,374,315	7,858,104	1,498,462	5,956,299	5,125,084	5,980,692	9,134,005
賞与引当金繰入額	3,043,241	13,872,894	2,979,229	563,134	1,697,001	1,580,921	2,697,268	3,351,122
退職給付費用	2,828,194	11,468,847	1,766,885	368,684	904,548	907,001	1,789,230	2,135,693
福利厚生費	213,650	1,032,405	234,473	23,327	107,200	102,651	472,211	250,247
職員被服費	14,213	164,070	26,200	4,789	2,981	3,861	22,458	51,337
旅費交通費	23,600	100,128	10,667	1,033	43,950	27,320	16,157	27,801
通信運搬費	1,663,331	1,141,317	196,526	29,728	969,444	860,884	296,634	495,998
減価償却費	164,275	8,282,659	1,895,555	50,219	295,979	137,297	352,331	3,508,482
消耗品費	534,047	9,069,131	757,416	50,565	296,101	204,841	623,741	1,004,384
医薬品費	30,871	4,298,707	60,000	0	0	0	0	0
食糧費	0	847,995	192,609	0	0	0	0	407,997
修繕費	92,394	1,679,413	131,577	25,774	127,762	63,100	394,074	296,365
印刷製本費	18,216	162,794	27,642	3,455	10,366	10,366	29,826	31,097
燃料費	165,658	11,110	1,088,567	50,105	136,351	67,323	377,776	1,283,053
光熱水料費	134,400	24,030,922	6,012,636	4,800	360,434	134,400	144,000	4,979,297
賃借料	868,933	3,750,600	2,669,210	308,157	3,052,614	881,596	1,647,820	3,179,801
保険料	157,931	324,194	217,701	69,594	135,688	84,114	383,839	390,728
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金	81,352	705,051	216,939	27,117	81,352	81,352	135,587	244,056
租税公課	35,202	1,736,967	104,424	6,387	36,959	19,293	79,894	109,147
報償費	0	0	0	0	0	0	0	0
委託費	305,738	68,556,357	7,550,847	101,913	719,946	305,738	509,564	12,237,238
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0
地域交流費	0	0	0	0	0	0	0	0
研修費	140,721	305,756	8,290	1,036	27,209	67,309	16,181	39,326
諸会費	50,691	657,990	12,343	1,130	6,691	6,691	8,952	13,474
手数料	171,322	702,791	116,169	14,514	71,522	66,176	243,537	233,747
支払利息	1,725	92,466	77,759	575	1,725	1,725	2,875	145,378
雑費	58	553	156	19	58	3,908	97	43,805
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	0
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0
採用費	0	0	0	0	0	0	0	0
職員被服費	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
研修費	0	0	0	0	0	0	0	0
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	0
手数料	0	0	0	0	0	0	0	0
支払利息	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0
経常費用計	71,771,275	401,903,066	92,317,947	13,495,397	51,093,462	39,972,839	64,463,741	101,916,060
当期経常増減額	59,601	59,933,111	9,394,047	3,205,596	734,072	4,617,269	11,555,060	△ 18,263,825
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
固定資産除却損	0	0	58,152	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	58,152	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	△ 58,152	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	59,601	59,933,111	9,335,895	3,205,596	734,072	4,617,269	11,555,060	△ 18,263,825
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	59,601	59,933,111	9,335,895	3,205,596	734,072	4,617,269	11,555,060	△ 18,263,825
II 指定正味財産増減の部								
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0

正味財産増減計算書内訳表

2019年4月1日から2020年3月31日まで

一般財団法人 宝塚市保健福祉サービス公社

(単位：円)

科 目	その他会計						小計	法人会計	合計
	はつらつ 通所介護	定期巡回	ベルフラワー	御殿山地域包括	小浜地域包括	介護保険事業			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	75,399	75,399
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	75,399	75,399
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	35,601	35,601
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	35,601	35,601
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	547,200
事業収益	30,799,999	55,310,443	24,010,678	47,193,649	38,183,345	1,098,387,292	1,098,387,292	0	1,170,984,606
受取補助金等	0	1,840,559	0	0	0	2,259,559	2,259,559	250,000	2,509,559
受取助成金	0	0	0	0	0	0	0	250,000	250,000
受取補助金	0	647,250	0	0	0	1,066,250	1,066,250	0	1,066,250
受取補助金等振替額	0	1,193,309	0	0	0	1,193,309	1,193,309	0	1,193,309
受取寄附金	0	0	0	0	0	51,000	51,000	0	51,000
雑収益	0	20,025	0	0	500	4,830,065	4,830,065	565,632	5,395,697
経常収益計	30,799,999	57,171,027	24,010,678	47,193,649	38,183,845	1,105,527,916	1,105,527,916	926,632	1,179,599,062
(2) 経常費用									
事業費	32,577,258	54,616,736	31,259,024	54,250,865	41,269,218	1,050,906,888	1,050,906,888	0	1,161,458,668
役員報酬	156,816	156,816	261,360	209,088	209,088	4,024,944	4,024,944	0	4,704,480
給料手当	10,735,723	22,137,656	20,103,417	26,613,394	25,060,137	435,827,425	435,827,425	0	475,897,805
臨時雇賃金	11,105,902	18,719,765	144,748	10,170,500	2,414,710	214,615,896	214,615,896	0	253,173,944
法定福利費	2,921,696	5,793,067	3,624,530	5,706,599	4,790,736	102,299,142	102,299,142	0	112,263,569
賞与引当金繰入額	1,186,821	2,092,361	1,310,308	2,235,174	2,136,214	38,745,688	38,745,688	0	41,828,665
退職給付費用	768,559	1,320,543	1,499,339	2,120,579	1,986,459	29,864,561	29,864,561	0	32,097,660
福利厚生費	86,727	70,509	102,535	149,884	107,759	2,953,578	2,953,578	0	3,382,415
職員被服費	16,653	17,281	14,508	13,586	3,974	355,911	355,911	0	385,264
旅費交通費	2,520	14,610	102,007	27,714	55,194	452,701	452,701	0	537,445
通信運搬費	230,306	263,822	510,791	886,724	443,374	7,988,879	7,988,879	0	9,472,073
減価償却費	169,590	1,240,931	164,453	111,585	198,525	16,571,881	16,571,881	0	16,767,738
消耗品費	288,981	310,100	308,932	375,311	619,037	14,442,587	14,442,587	0	15,710,673
医薬品費	11,947	0	0	0	0	4,401,525	4,401,525	0	4,401,525
食糧費	230,647	0	0	0	280	1,679,528	1,679,528	0	1,697,169
修繕費	106,264	33,286	56,547	115,132	165,466	3,287,154	3,287,154	0	3,396,558
印刷製本費	10,366	11,966	17,276	37,141	27,241	397,752	397,752	0	850,707
燃料費	403,583	32,366	99,438	75,687	37,218	3,828,235	3,828,235	0	3,983,302
光熱水料費	360,419	14,400	24,000	210,432	199,200	36,609,340	36,609,340	0	36,821,067
賃借料	2,680,855	1,667,493	1,937,232	3,742,861	1,883,458	28,270,630	28,270,630	0	29,982,296
保険料	128,183	76,525	84,539	104,790	92,980	2,250,806	2,250,806	0	3,304,417
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	54,000
諸謝金	81,352	81,352	135,587	108,469	108,469	2,088,035	2,088,035	0	2,552,457
租税公課	20,418	22,097	31,935	25,548	26,031	2,254,302	2,254,302	0	6,449,899
報償費	0	0	0	0	0	0	0	0	165,000
委託費	709,390	381,738	509,564	1,005,683	507,131	93,400,847	93,400,847	0	96,296,383
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	53,165
地域交流費	0	0	0	0	0	0	0	0	166,088
研修費	15,609	49,349	134,981	72,445	104,645	982,857	982,857	0	1,085,385
諸会費	6,691	18,691	5,652	4,522	4,522	798,040	798,040	0	812,735
手数料	139,457	83,477	72,373	125,639	84,992	2,125,716	2,125,716	0	2,766,929
支払利息	1,725	1,725	2,875	2,300	2,300	335,153	335,153	0	342,628
雑費	58	4,810	97	78	78	53,775	53,775	0	55,227
管理費	0	0	0	0	0	0	0	14,833,172	14,833,172
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	629,720	629,720
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	3,742,661	3,742,661
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	0	289,495	289,495
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	750,879	750,879
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0	292,935	292,935
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	245,241	245,241
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	34,832	34,832
採用費	0	0	0	0	0	0	0	4,730,343	4,730,343
職員被服費	0	0	0	0	0	0	0	9,933	9,933
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	4,335	4,335
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	35,385	35,385
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	84,231	84,231
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	165,132	165,132
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	705,177	705,177
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	34,552	34,552
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	2,060	2,060
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	48,000	48,000
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	102,929	102,929
保険料	0	0	0	0	0	0	0	157,917	157,917
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	582,291	582,291
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	74,098	74,098
委託費	0	0	0	0	0	0	0	1,019,127	1,019,127
研修費	0	0	0	0	0	0	0	116,264	116,264
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	11,305	11,305
手数料	0	0	0	0	0	0	0	287,976	287,976
支払利息	0	0	0	0	0	0	0	5,751	5,751
雑費	0	0	0	0	0	0	0	670,603	670,603
経常費用計	32,577,258	54,616,736	31,259,024	54,250,865	41,269,218	1,050,906,888	1,050,906,888	14,833,172	1,176,291,840
当期経常増減額	△ 1,777,259	2,554,291	△ 7,248,346	△ 7,057,216	△ 3,085,373	54,621,028	54,621,028	△ 13,906,540	3,307,222
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
固定資産除却損	0	1	0	0	0	58,153	58,153	0	58,153
経常外費用計	0	1	0	0	0	58,153	58,153	0	58,153
当期経常外増減額	0	△ 1	0	0	0	△ 58,153	△ 58,153	0	△ 58,153
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,777,259	2,554,290	△ 7,248,346	△ 7,057,216	△ 3,085,373	54,562,875	54,562,875	△ 13,906,540	3,249,069
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	0	280,500	280,500
当期一般正味財産増減額	△ 1,777,259	2,554,290	△ 7,248,346	△ 7,057,216	△ 3,085,373	54,562,875	54,562,875	△ 14,187,040	2,968,569
II 指定正味財産増減の部									
一般正味財産への振替額	0	△ 1,193,309	0	0	0	△ 1,193,309	△ 1,193,309	0	△ 1,193,309
当期指定正味財産増減額	0	△ 1,193,309	0	0	0	△ 1,193,309	△ 1,193,309	0	△ 1,193,309

貸借対照表

2020年3月31日現在

一般財団法人 宝塚市保健福祉サービス公社

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	75,553,758	87,177,030	△ 11,623,272
未収金	168,241,088	167,946,690	294,398
未収収益	22,202	37,872	△ 15,670
前払費用	583,080	393,440	189,640
前払替金	2,757,832	2,677,611	80,221
立替金	158,964	87,960	71,004
流動資産合計	247,316,924	258,320,603	△ 11,003,679
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	200,000,000	200,000,000	0
基本財産合計	200,000,000	200,000,000	0
(2) 特定資産			
能力開発積立資産	10,000,000	10,000,000	0
減価償却積立資産	40,000,000	40,000,000	0
修繕積立資産	50,000,000	50,000,000	0
車両運搬具	2	2	0
什器備品	261,715	487,310	△ 225,595
ソフトウェア	403,224	1,370,938	△ 967,714
特定資産合計	100,664,941	101,858,250	△ 1,193,309
(3) その他固定資産			
建物附属設備	2,679,270	2,876,989	△ 197,719
構築物	28,719,779	31,364,097	△ 2,644,318
車両運搬具	5,604,316	7,618,350	△ 2,014,034
什器備品	10,373,852	13,593,801	△ 3,219,949
ソフトウェア	12,667,215	15,238,325	△ 2,571,110
敷金	1,359,232	319,599	1,039,633
証券	313,000	313,000	0
出資	500,000	500,000	0
その他固定資産合計	100,000	100,000	0
固定資産合計	62,316,664	71,924,161	△ 9,607,497
資産合計	362,981,605	373,782,411	△ 10,800,806
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払法人税	51,239,662	62,521,701	△ 11,282,039
未払消費税	82,000	82,000	0
未払費用	0	2,437,000	△ 2,437,000
前受金	17,675,756	17,886,546	△ 210,790
預り金	0	3,600	△ 3,600
賞与引当金	6,329,172	14,205,427	△ 7,876,255
1年内返済予定リース債務	42,121,600	38,796,088	3,325,512
流動負債合計	4,610,184	5,095,573	△ 485,389
2. 固定負債			
リース債務	11,577,843	16,188,027	△ 4,610,184
固定負債合計	11,577,843	16,188,027	△ 4,610,184
負債合計	133,636,217	157,215,962	△ 23,579,745
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
定期預金	200,000,000	200,000,000	0
車両運搬具	2	2	0
什器備品	261,715	487,310	△ 225,595
ソフトウェア	403,224	1,370,938	△ 967,714
指定正味財産合計	200,664,941	201,858,250	△ 1,193,309
(うち基本財産への充当額)	(200,000,000)	(200,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(664,941)	(1,858,250)	△ 1,193,309
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	275,997,371	273,028,802	2,968,569
(うち特定資産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	0
正味財産合計	476,662,312	474,887,052	1,775,260
負債及び正味財産合計	610,298,529	632,103,014	△ 21,804,485

財産目録

2020年 3月31日現在

一般財団法人 宝塚市保健福祉サービス公社

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管		405,840
預金	郵便貯金	運転資金として	405,840
	郵便貯金 (1120-3-68145)	運転資金として	615,730
	普通預金 三菱UFJ銀行 宝塚中山支店 (3680612)		74,532,188
			74,532,188
未収金		主として介護報酬等	168,241,088
未収収益		定期預金利息の未収分	22,202
前払金		4月分の前払家賃・駐車場代	583,080
前払費用		保険料、システム保守料 他	2,757,832
立替金	依頼会員、職員等に対する	提供会員報酬、互助会費等の立替払い 他	158,964
流動資産合計			247,316,924
(固定資産)			
基本財産			
預金	定期預金 尼崎信用金庫 宝塚支店	運用益を介護保険事業等の 財源として使用	200,000,000
	池田泉州銀行 逆瀬川支店		101,000,000
			99,000,000
特定資産			
能力開発積立 資産	普通預金 池田泉州銀行 逆瀬川支店 (91177)	介護保険事業等の積立資産を 能力開発資金として管理	10,000,000
減価償却積立 資産	普通預金 池田泉州銀行 逆瀬川支店 (91177)	固定資産取得のための積立資産	40,000,000
修繕積立資産	定期預金 尼崎信用金庫 宝塚支店	介護保険事業等の積立資産を 資産修繕資金として管理	50,000,000
車両運搬具 什器備品 ソフトウェア		定期巡回随時対応型訪問介護 看護事業(補助金事業)に使用	2 261,715 403,224
その他 固定資産			
建物	宝塚市小浜4-5-6	介護保険事業等の施設として使用	2,679,270
建物附属設備			28,719,779
構築物			5,604,316
車両運搬具			10,373,852
什器備品			12,667,215
ソフトウェア			1,359,232
敷金			313,000
保証金			500,000
出資金			100,000
固定資産合計			362,981,605
資産合計			610,298,529

財産目録

2020年 3月31日現在

一般財団法人 宝塚市保健福祉サービス公社

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)			
未払金	宝塚市医師会他60件に 対する 他	介護保険事業等に供する備品 購入等の未払分 他	51,239,662
未払法人税等 未払費用		職員退職手当掛金(1~3月)の 未払分 他	82,000 17,675,756
預り金 賞与引当金		社会保険料、住民税等の預り分 従業員266名に対する賞与の 支払いに備えたもの	6,329,172 42,121,600
1年内返済予定 リース債務	車両運搬具、什器備品		4,610,184
流動負債合計			122,058,374
(固定負債)			
リース債務	車両運搬具、什器備品		11,577,843
固定負債合計			11,577,843
負債合計			133,636,217
正味財産			476,662,312

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産(建物、構築物)・・・定額法による。

有形固定資産(建物附属設備)・・・定率法による。

ただし、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備については、定額法による。

有形固定資産(車両運搬具、什器備品)・・・定率法による。

無形固定資産(ソフトウェア)・・・定額法による。

リース資産(所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産)

・・・リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法による。

リース資産(所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産)

・・・自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税込方式による。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	200,000,000	0	0	200,000,000
小 計	200,000,000	0	0	200,000,000
特定資産				
能力開発積立資産	10,000,000	0	0	10,000,000
減価償却積立資産	40,000,000	0	0	40,000,000
修繕積立資産	50,000,000	0	0	50,000,000
車両運搬具	2	0	0	2
什器備品	487,310	0	225,595	261,715
ソフトウェア	1,370,938	0	967,714	403,224
小 計	101,858,250	0	1,193,309	100,664,941
合 計	301,858,250	0	1,193,309	300,664,941

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの 充当額)	(うち一般正味 財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	200,000,000	(200,000,000)	0	—
小 計	200,000,000	(200,000,000)	0	—
特定資産				
能力開発積立資産	10,000,000	0	(10,000,000)	—
減価償却積立資産	40,000,000	0	(40,000,000)	—
修繕積立資産	50,000,000	0	(50,000,000)	—
車両運搬具	2	(2)	0	—
什器備品	261,715	(261,715)	0	—
ソフトウェア	403,224	(403,224)	0	—
小 計	100,664,941	(664,941)	(100,000,000)	—
合 計	300,664,941	(200,664,941)	(100,000,000)	—

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
車両運搬具	265,280	265,278	2
什器備品	3,003,949	2,742,234	261,715
ソフトウェア	4,838,579	4,435,355	403,224
小 計	8,107,808	7,442,867	664,941
その他固定資産			
建物	4,295,500	1,616,230	2,679,270
建物附属設備	71,046,418	42,326,639	28,719,779
構築物	30,790,830	25,186,514	5,604,316
車両運搬具	24,855,216	14,481,364	10,373,852
什器備品	63,331,695	50,664,480	12,667,215
ソフトウェア	5,793,825	4,434,593	1,359,232
小 計	200,113,484	138,709,820	61,403,664
合 計	208,221,292	146,152,687	62,068,605

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
定期巡回事業補助金	宝塚市	1,858,250	0	1,193,309	664,941	指定正味財産
合計		1,858,250	0	1,193,309	664,941	-

6 リース取引関係

(ファイナンス・リース取引)

所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース資産の内容:その他固定資産…車両運搬具及び什器備品

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	1,193,309
合計	1,193,309

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載しているため、記載を省略しております。

2 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	38,796,088	42,121,600	38,796,088	0	42,121,600
合 計	38,796,088	42,121,600	38,796,088	0	42,121,600

監査報告書

一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社

監 査 報 告

2020年6月11日

一般財団法人 宝塚市保健福祉サービス公社
理事長 妙中 信之 殿

監事 柴 崎 崇



監事 平 井 利 文



私たち監事は、2019年4月1日から2020年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事務所において業務及び財産の状況並びに公益目的支出計画の実施の状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書）並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 財務諸表等の監査結果

財務諸表等は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

(3) 公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以 上